

第 42 回 日本運動障害研究会プログラム

当番幹事 神戸大学医学部附属病院

神経内科 荻田 典生

日 時 2011年 7月23日 (土)

時 間 14:00～18:00

場 所 大日本住友製薬 (株) 東京支社 10階会議室

東京都中央区京橋1丁目13番1号 TEL 03-5159-2500

(※会場が隣の新社屋に変更となりました。ご注意ください)

参加費 1,000円(当日会場でお支払い下さい)

年会費 1,000円(年会費未納の方は当日会場でお支払いください)

発表時間 各演題、討論を含めて15分、時間厳守でお願い致します

液晶プロジェクターをご用意しております

会 長 自治医科大学附属さいたま医療センター

神経内科 植木 彰

※当研究会は日本リハビリテーション医学会専門医・認定臨床医生涯教育研修会

5単位に認定されております

研究会ホームページ <http://www.undoshogai.jp/>

共催 日本運動障害研究会
大日本住友製薬株式会社

【14:00～14:15】

【製品紹介】 レボドパ賦活型パーキンソン病治療薬 「トレリーフ錠」 最近の話題

大日本住友製薬株式会社 学術担当

SESSION I

<座長> 広島大学 脳神経内科 山脇健盛

【14:20～15:25】

1. 右下肢随意運動のみでコミュニケーション可能な不全型 locked in 症候群の一例

○星野泰延¹⁾、森聡生¹⁾、西岡健弥¹⁾、志村秀樹¹⁾、林明人²⁾、卜部貴夫¹⁾

1) 順天堂大学医学部附属浦安病院 脳神経内科

2) 同 リハビリテーション科

2. 過換気発作と考えられていた横隔膜粗動の1例

○儘田直美、石井亜紀子、保坂愛、辻浩史、玉岡晃

筑波大学附属病院 神経内科

3. Delayed radiation plexopathy の1例

○森松暁史¹⁾、吉田健二¹⁾、飯國洋一郎¹⁾、白田朋子²⁾、山根清美²⁾、伊藤英一²⁾

1) 太田熱海病院脳神経センター 神経内科

2) 東京女子医科大学東医療センター

4. パーキンソン病に対する音楽療法を含めたリハビリテーションの効果

○奥田志保¹⁾、高野真¹⁾、梶田美奈子¹⁾、占部貴大²⁾、福元正伸²⁾、因來愛実²⁾、

安尾友紀子²⁾、関口兼司³⁾、戸田達史³⁾、荻田典生³⁾

1) 兵庫県立リハビリテーション中央病院 神経内科

2) 同 リハビリ療法部

3) 神戸大学医学部附属病院 神経内科

SESSION II

<座長> 広島大学 脳神経内科 山脇健盛

【15:30~16:35】

5. アテトーゼ様の異常運動を呈した亜急性経過の感覚失調ニューロパチーの一例

○吉田智子¹⁾、匂坂尚史¹⁾、小栗卓也¹⁾、植木美乃¹⁾、飯島正博²⁾、祖父江元²⁾、
松川則之¹⁾、小鹿幸生¹⁾

1) 名古屋市立大学神経内科

2) 名古屋大学神経内科

6. SCA8 遺伝子の CTA/CTG リピート数増大を認めた若年性パーキンソニズムの一例

○宮脇統子、関口兼司、安井直子、上田健博、関恒慶、中林祐子、佐竹渉、小林千浩、
古和久朋、荻田典生、戸田達史

神戸大学大学院医学研究科 神経内科学/分子脳科学

7. 後腹膜線維症を合併したパーキンソン病

○濱口敏和、柏原健一、今村貴樹

岡山旭東病院

8. 多発性の巨大軟部腫瘍を認めた Cerebrotendinous Xanthomatosis の 1 例

○上野弘貴、山脇健盛、中村毅、大槻俊輔、松本昌泰

広島大学 脳神経内科

————— coffee break —————

【16:50~17:50】

特別講演

<座長> 神戸大学医学部附属病院 神経内科 荻田典生

『パーキンソン病の運動障害の遺伝、環境と病態について』

神戸大学大学院医学研究科神経内科学

教授 戸田 達史 先生

[ご案内図]



J R : 「東京駅」(八重洲口)より 徒歩 約8分

地下鉄 : 東京メトロ「京橋駅」、都営地下鉄「宝町駅」より徒歩 約5分

なお、駐車場は大日本住友製薬(株)東京支社にはございません

東京都駐車場公社八重洲駐車場 (TEL 03-3563-6476) または東京都駐車場公社宝町駐車場 (TEL 03-3563-6471) をご利用ください

日本運動障害研究会 事務局

順天堂大学医学部附属浦安病院リハビリテーション科

〒279-0021 千葉県浦安市富岡 2-1-1

TEL047-353-3111

FAX047-353-3138